

守れ！！ふるさとの環境

- 環境ネットワークの構築（ホタル飼育を通して） -

岡山県小田郡矢掛町立川面小学校 降魔 信行 井上 博夫

<http://ww9.tiki.ne.jp/~kawamo/>

kawamo@mx9.tiki.ne.jp

キーワード 小学校，総合的な学習，環境，ホタル飼育，ホタル養殖，環境ネットワーク

1. はじめに

本校では昭和62年より飼育栽培委員会の児童を中心にホタルの飼育・養殖に取り組んでいる。校内にもホタルの季節になると人工のホタル川でホタルの光を観ることができる。児童はホタルの飼育を通して自然保護の必要性を感じてきている。しかし、自分たちでできる取り組みは限られているし、一地域だけでの取り組みではあまり多くの成果を上げることがはむずかしい。また、現在も他校からホタルについての問い合わせがあるが、手紙や写真・図等を送っての対応しかできていない。この方法ではやり取りに時間を要するし、交流が続きにくい現状がある。

そこで、13年間のホタル飼育から得た様々な情報をインターネットやTV会議，電子メール等のメディアを通じ発信することで，環境保護の大切さを多くの人々に呼びかけたい。また，同じ考えをもち，様々な取り組みを行っている学校間のネットワークを構築することで，環境保護の必要性について様々な面から広く深く考えてもらう機会を提供できると考え，本プロジェクトを計画し実践した。

2. 実践した内容

ホタルの飼育

4月	ホタルの 幼虫の観察	雨の降っている夜にホタルの幼虫が川からあがって土の中に潜るのを観察する。
5月	餌のカワニナ 採り	餌になるカワニナを近くの川から採ってくる。 他の虫が入らないように， 水でよく洗い，飼育容器で 飼う。
6月	産卵用の 水苔採り	ホタルの産卵用の水苔を近 くの池に採りに行きよく洗 う。
	産卵用の ホタル捕獲	放流している川に産卵用の ホタルを採りに行く。(雌 20匹，雄10匹程度)
	ホタルの産卵 ホタルの孵化	飼育箱のなかで産卵用の水苔にホタルが卵を産みつける。 卵から孵った幼虫が水苔から水の上に落ちたのを，数えると同時にホタルの飼育箱に移す。
7月 ～9月	ホタル幼虫の 飼育観察	餌のカワニナを採ってくることで，ホタルの幼虫の観察と飼育箱の水の 管理をする
10月	ホタル幼虫放流	育てたホタルの幼虫を上流 のぼたる公園の近くの川に 放流した。 (約1000匹)
11月 ～3月	校内での飼育	残りのホタルの幼虫を校内 のホタル川に放し，飼育観 察する。



ホタルの幼虫のカウント



ホタルの放流

環境ネットワークづくり

7月	ホタルの情報発信	ホタルの飼育をする中で分かったことをホームページで発信する。 掲示板等で調べたことを発表すると同時にネットワークをつくる。
10月	他校との情報交換	ホタルの飼育をしている他の学校と調べた内容についてTV会議

を使って発表し合い、お互いに意見交換する。

総合的な学習から

- 10月 ホタルについての情報収集
- 11月 学習のまとめ
- 1月 川をきれいにする活動
クリーン作戦
ちらし作戦



環境ネットワーク例

3. 結果と課題

ホタルを育てて放流する活動を中心に活動していたが、今年度はさらに広げ14年間飼育し、得た情報をインターネット等のメディアを使い発信し、ホタルを中心とした環境ネットワークを構築するめあてで1年間活動を続けてきた。ホタルの飼育については例年になく好調で、1000匹以上の幼虫を育て放流することができた。残りの幼虫は校内のホタル川で引き続き飼育している。成虫になるまでの観察を残すのみとなっている。今までの飼育からの情報も多くあるが、発信となると十分にできていなし、積極的な広報活動ができていないためか、他校との交流が予定より少なく幅広い交流につながらなかった。ネットワーク化についても十分な成果があげられなかった。しかし、同じホタルの飼育に取り組んでいる福地小学校とはTV会議を通して数回の交流をし、調べたことの相互発表ができ、意欲的な活動へつなぐことができた。飼育栽培委員会の児童が総合的な学習でも取り上げ、ホタルの飼育を基に、他校との交流や地元の方の話からホタルが激減していることが分かり、校区を流れる川の水質検査をする中で、水が大きく影響していると考え、学級での川をきれいにする活動へつながったことは大きい収穫である。



福地小とのTV会議交流

4. まとめ

- ・ 今回のプロジェクトを実践してみて一番感じたことは、調べた情報を発信する活動を通してより深い学習ができたことである。発信しようと思えば、自分の調べたことを改めて見直す必要があり、自分の調べたことを客観的にみることができたからであろう。
- ・ 委員会の活動が総合的な学習でも活かされ、さらにはホタルの住みやすい環境を守る活動へつながったことは意義があった。
- ・ ネットワークづくりについては、掲示板、メール等で呼びかけたがあまり交流希望校が見つからず、十分なネットワークにはならなかったが、キーワードから関連のリンクが簡単にできるので思考が広がり有効に機能した。